



JFE

JFEグループ インベスターズ・ミーティング

2015年4月23日

JFEホールディングス



1. JFEグループ2014年度決算

2. JFEグループ2015年度業績見通し

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1. JFEグループ2014年度決算

2014年度 決算概要

JFE

(万t、億円)	2013年度 年間(A)	2014年度			増減 (B-A)	対 前年比	2014年度 前回公表 (C)	増減 (B-C)
		上期	下期	年間(B)				
単独粗鋼生産量	2,867	1,450	1,394	2,844	△23		2,860	△16
連結粗鋼生産量	3,158	1,588	1,516	3,104	△54		3,130	△25
売上高	36,668	18,480	20,023	38,503	1,835	5%	38,400	103
鉄鋼事業	1,262	776	1,109	1,885	623		1,750	135
エンジニアリング事業	184	6	174	180	△4		180	0
商社事業	215	114	132	246	31		240	6
調整額他	73	22	△24	△2	△75		30	△32
経常利益 (ROS)	1,736 (4.7%)	919 (4.9%)	1,391 (6.9%)	2,310 (6.0%)	574 (1.3%)	33%	2,200 (5.7%)	110 (0.3%)
特別損益	△131	△71	28	△43	88		△50	7
税前利益	1,605	848	1,418	2,266	661		2,150	116
税・少数持分	△581	△325	△548	△873	△292		△850	△23
当期純利益	1,023	523	870	1,393	370	36%	1,300	93

JFEスチール 2014年度決算

2014年度 連結決算

単位：億円

JFEスチール	2013年度 実績 A	2014年度 前回(1/30) B	2014年度 今回 C	年度差異 2013 →2014 C-A	年度差異 前回 →今回 C-B
売上高	26,916	28,900	28,738	+1,822	▲162
経常利益	1,262	1,750	1,885	+623	+135
ROS	4.7%	6.1%	6.6%	1.9%	0.5%

当社の状況(生産・出荷)

■ 単独粗鋼/出荷

単位: 万t

	2013 年度	上期	下期		2014 年度	対 前年度 差異	
			10-12月	1-3月			
			(実績)	(実績)			(実績)
粗鋼生産	2,867	1,450	694	700	1,394	2,844	▲ 23
鋼材出荷	2,552	1,304	653	651	1,304	2,607	+ 55

平均単価(千円/t)	75.7	76.7	77.9	77.3	77.6	77.1	+ 1.4
為替 (円/\$)	99.8	102.5	112.3	119.4	115.9	109.2	9.4円安
期末為替 (円/\$)	102.9	109.5	120.6	120.2	120.2	120.2	17.3円安

■ 連結粗鋼

粗鋼生産	3,158	1,588	761	756	1,516	3,104	▲ 54
------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	------

連結経常利益 +135億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2013年度 実績 A	2014年度 前回 (1/30) B	2014年度		実績 C	年度差異 2013年度 →2014年度 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
			上期	下期			
経常利益	1,262	1,750	776	1,109	1,885	+ 623	+ 135

- 為替換算差等 + 135

連結経常利益 +623億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2013年度 実績 A	2014年度 前回 (1/30) B	2014年度			年度差異 2013年度 →2014年度 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
			上期	下期	実績 C		
経常利益	1,262	1,750	776	1,109	1,885	+ 623	+ 135

■ 数量・販価・原料 + 1,100



主原料価格ダウン等

■ コスト削減 + 400



基盤整備含む

■ 棚卸資産評価差等 600

■ その他物価up等 300



エネルギー価格、販直・外注費等

■ 為替影響等 + 23

合計 + 623



JFEエンジニアリング 2014年度決算

JFEエンジニアリング 2014年度決算

対前年度

(億円)

	2013年度実績			2014年度実績			増減 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
受注高	1,863	1,806	3,670	2,148	2,447	4,595	925
売上高	1,072	1,769	2,841	1,446	2,227	3,673	832
経常利益	21	163	184	6	174	180	▲4

○受注高(4,595億円)、売上高(3,673億円)共に、過去最高値を更新

【主な増減要因】

受注高 +925 環境・エネルギー +811、鋼構造・産業機械 他 +114

売上高 +832 受注高増に伴う増加
(受注高 '12年度:2,698 → '13年度:3,670 → '14年度:4,595)



JFE商事 2014年度決算



JFE商事 2014年度決算

JFE

対前年度

(億円)

	2013年度実績			2014年度実績			増減 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
売上高	8,558	9,255	17,813	9,462	9,882	19,344	1,531
経常利益	104	111	215	114	132	246	31

【主な増減要因】

- ＜国内＞ ・ 造船分野等、製造業向け販売数量増
 ・ 建材・鋼管販社等、グループ会社の収益増
- ＜海外＞ ・ 米国J商グループ、タイJ商グループ等、海外現地法人の収益増

配当について

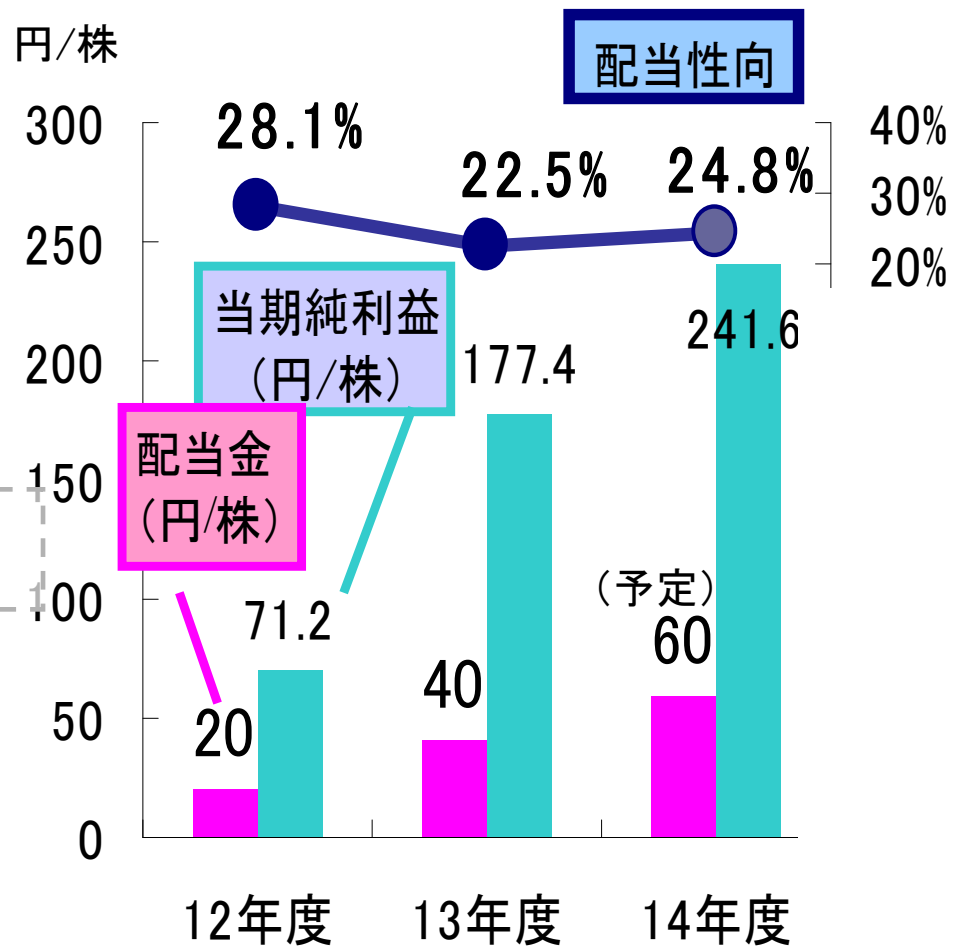
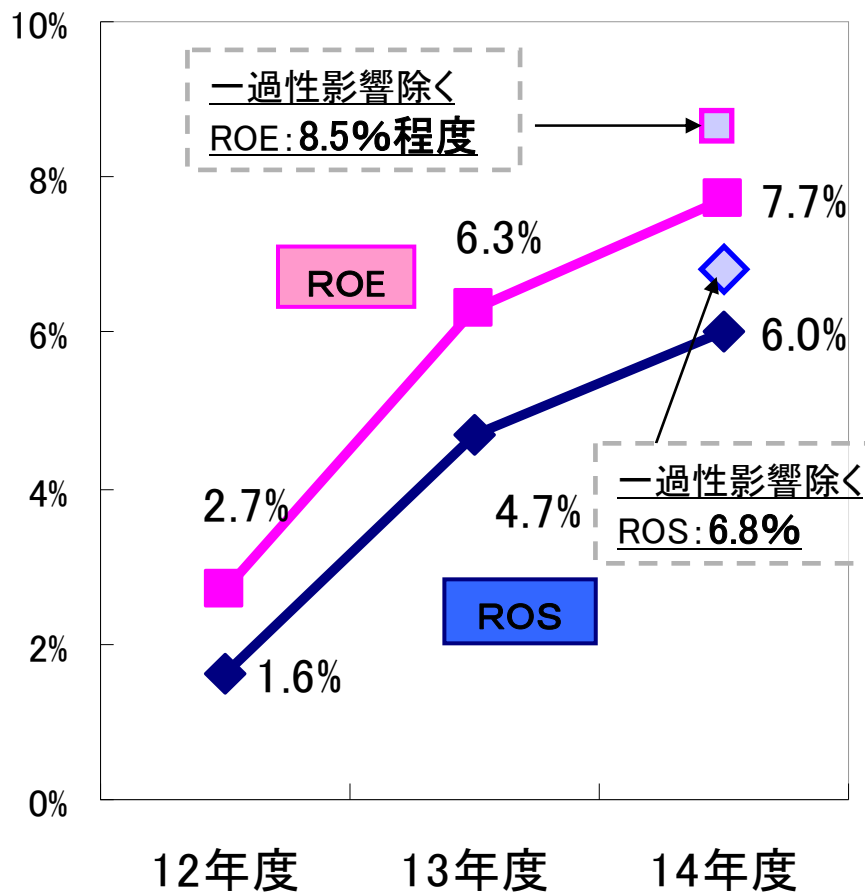


配当について

当期(2015年3月期)の配当につきましては、
期末配当を1株当たり40円(年間60円)とす
る案を株主総会にお諮りすることとさせていた
だきました。

(次期(2016年3月期)の配当につきましては、今後、
業績動向を見極めつつ検討することとしており、未
定であります。)

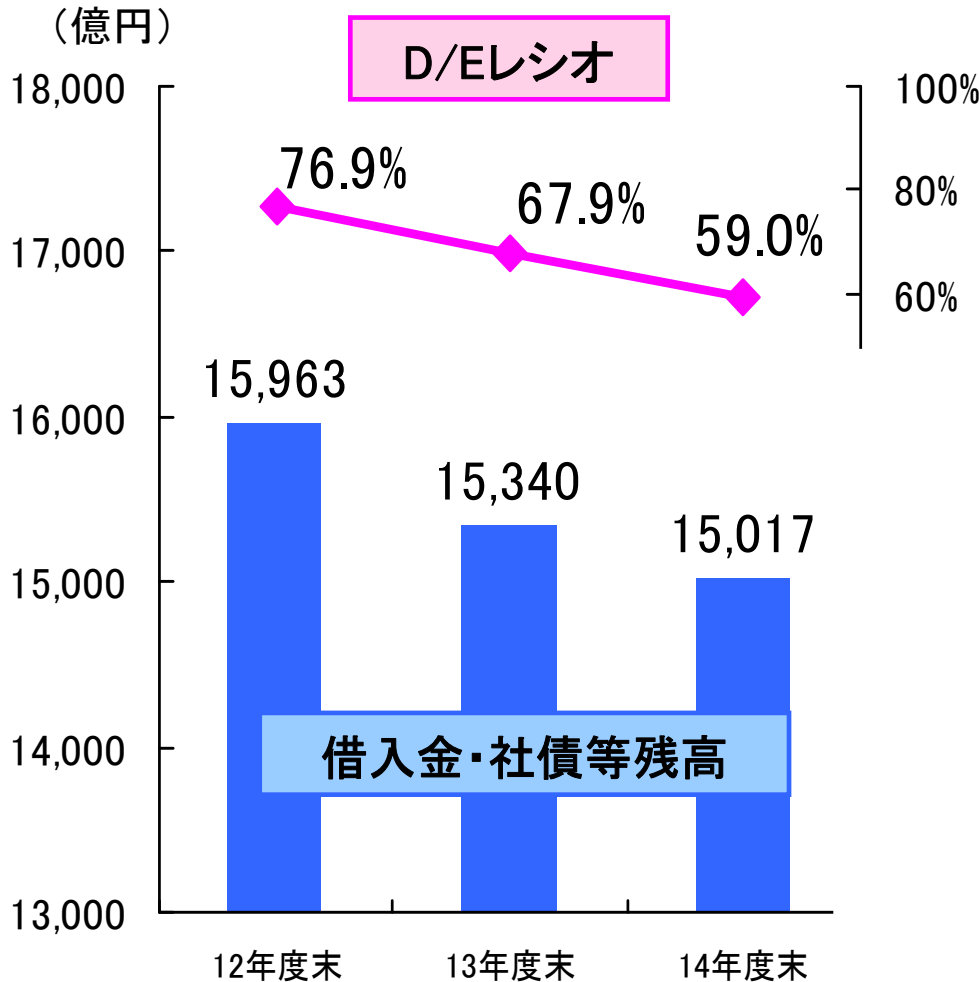
主要指標 (ROS・ROE, 配当)



ROE: 当期純利益/期中平均自己資本

ROS: 経常利益/売上高

主要指標(借入金・社債等残高, D/Eレシオ)



参考: 2014年度キャッシュフロー(億円)

原資		用途	
		有利子負債返済	323
当期純利益	1,393	運転収支他	622
減価償却費	1,760	設備投資	2,208

D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、格付機関の評価により75%を資本に参入

2. JFEグループ2015年度業績見通し



2015年度業績見通し

JFE

鉄鋼事業におきましては、国内は足下で在庫調整の影響はあるものの需要は底堅く推移している一方、中国ミルの供給過剰による影響などにより、海外においては厳しい市場環境が続いております。このような状況のもと、当社としては継続的なコスト削減と製造基盤の整備に取り組んでおります。

JFEホールディングスの次期の連結業績見通しにつきましては、鉄鋼事業の主原料価格、鋼材販売価格等について先行きを見通すことは困難な状況であるため、足下の価格水準が継続するという前提とし、通期の経常利益は当期並みの2,300億円程度と見込んでおります。

2015年度業績見通し

対2014年度実績比較

< 増減内訳（鉄鋼事業） >

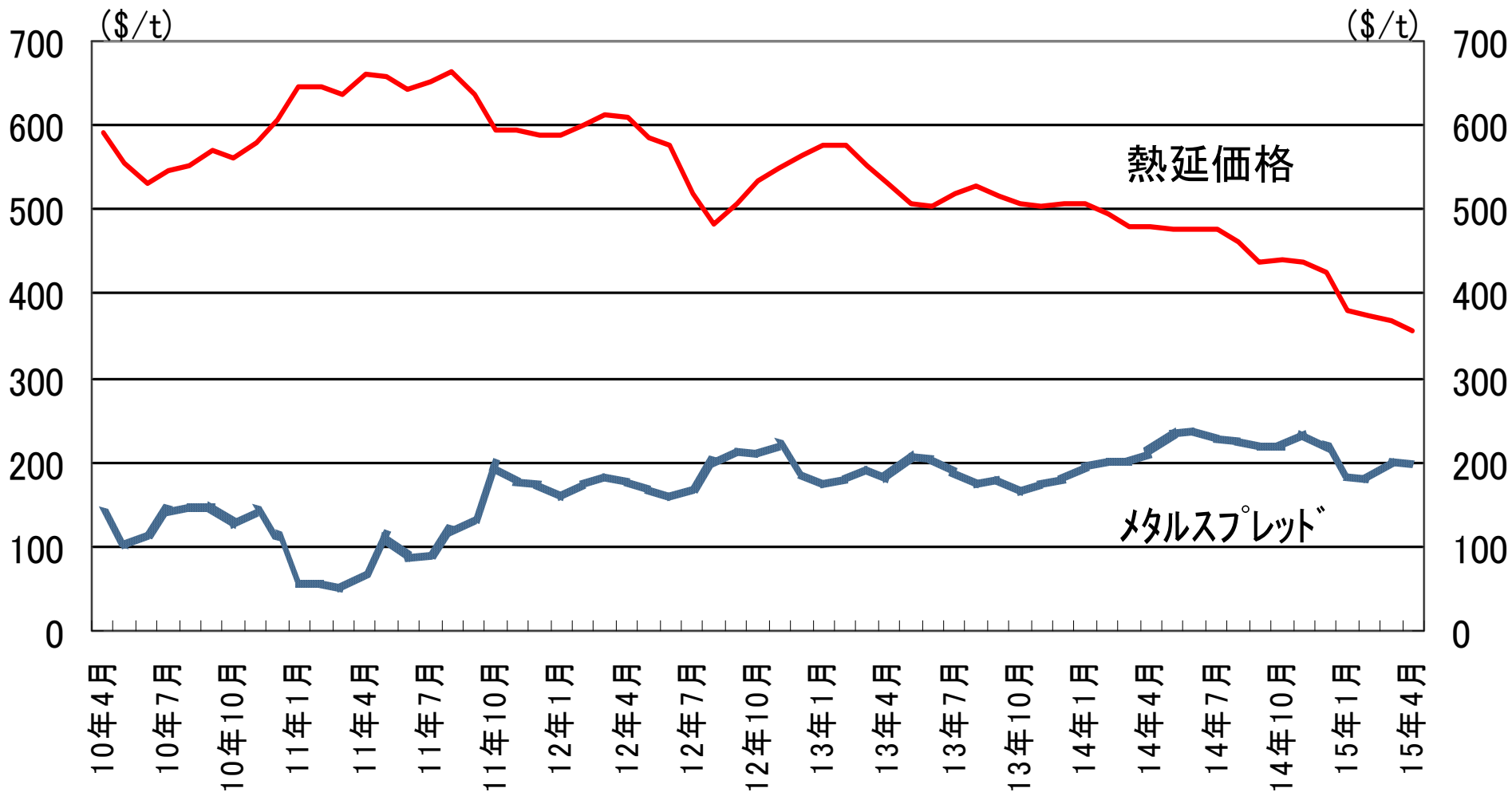
数量・構成	100億円
販価・原料	200億円
コスト削減	+ 400億円
棚卸資産評価差等	± 0億円
その他	100億円

計	± 0億円
---	-------

HD連結一過性要因前経常利益

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 概算
売上高	36,668	38,503	-
経常利益	1,736	2,310	2,300
ROS	4.7%	6.0%	-
一過性要因	150	▲320	▲320
一過性要因前経常利益	1,600	2,600	2,600
ROS	4.4%	6.8%	-



メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

※熱延価格: 中国21都市平均価格, 主原料コスト: 粉鉱石、超良質強粘炭市況ベース

以下參考資料



主な財務関連データ

JFE

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14
【主要財務指標】(億円、%)									
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310
ROS 1	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%
ROE 2	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%
ROA 3	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%
借入金・社債等 残高(年度末)	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017
D/Eレシオ 4	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%
【1株当たり情報】(円/株、%)									
当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	(※) 60
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	-	28.1%	22.5%	24.8%

()中間20円
 期末40円(案)

※1 売上高経常利益率 ※2 当期純利益/期中平均自己資本 ※3 (経常利益+支払利息)/期中平均総資産

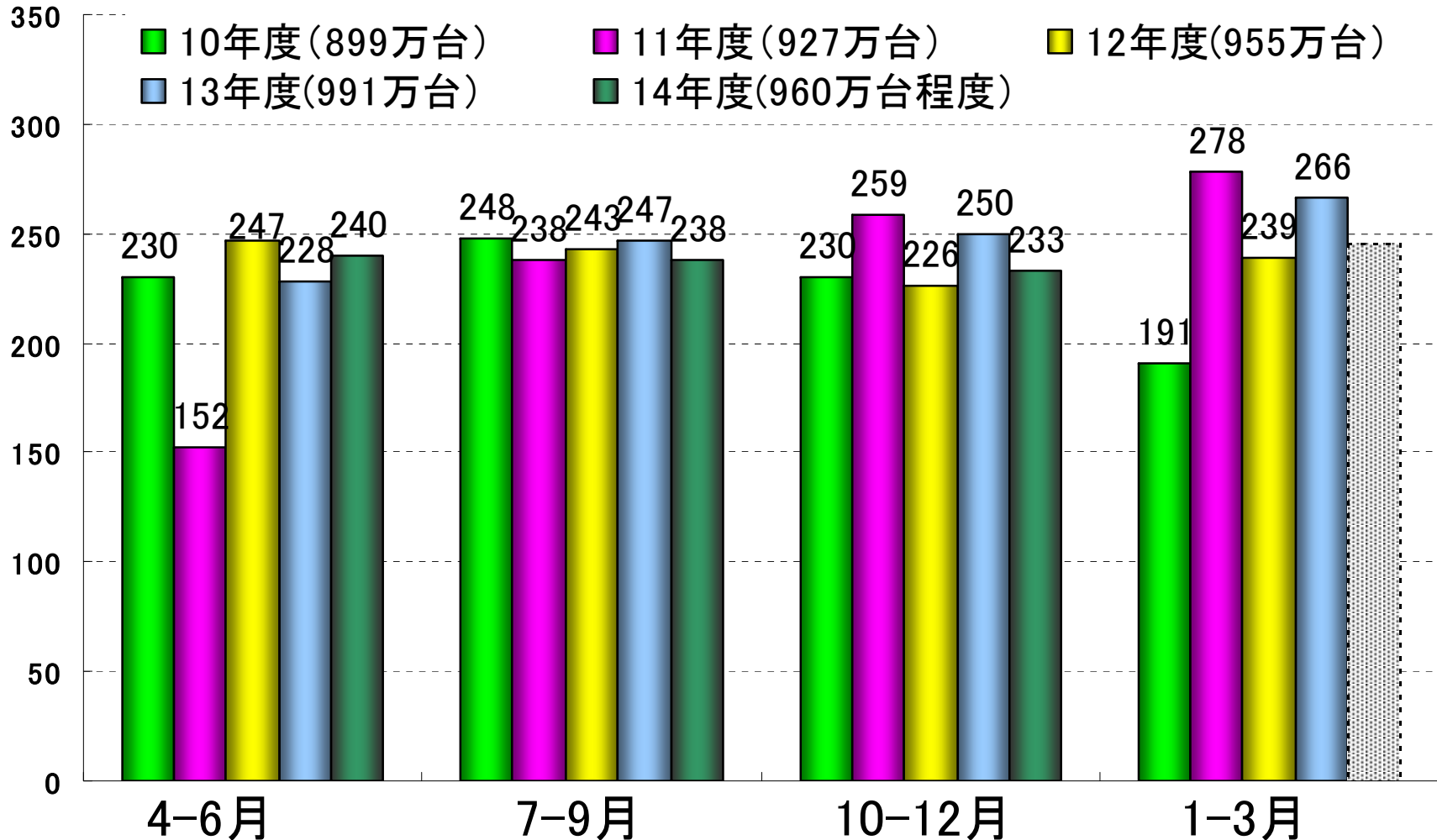
※4 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、格付機関の評価により75%を資本に参入

鉄鋼事業環境について

国内販売環境

自動車生産台数

(万台)

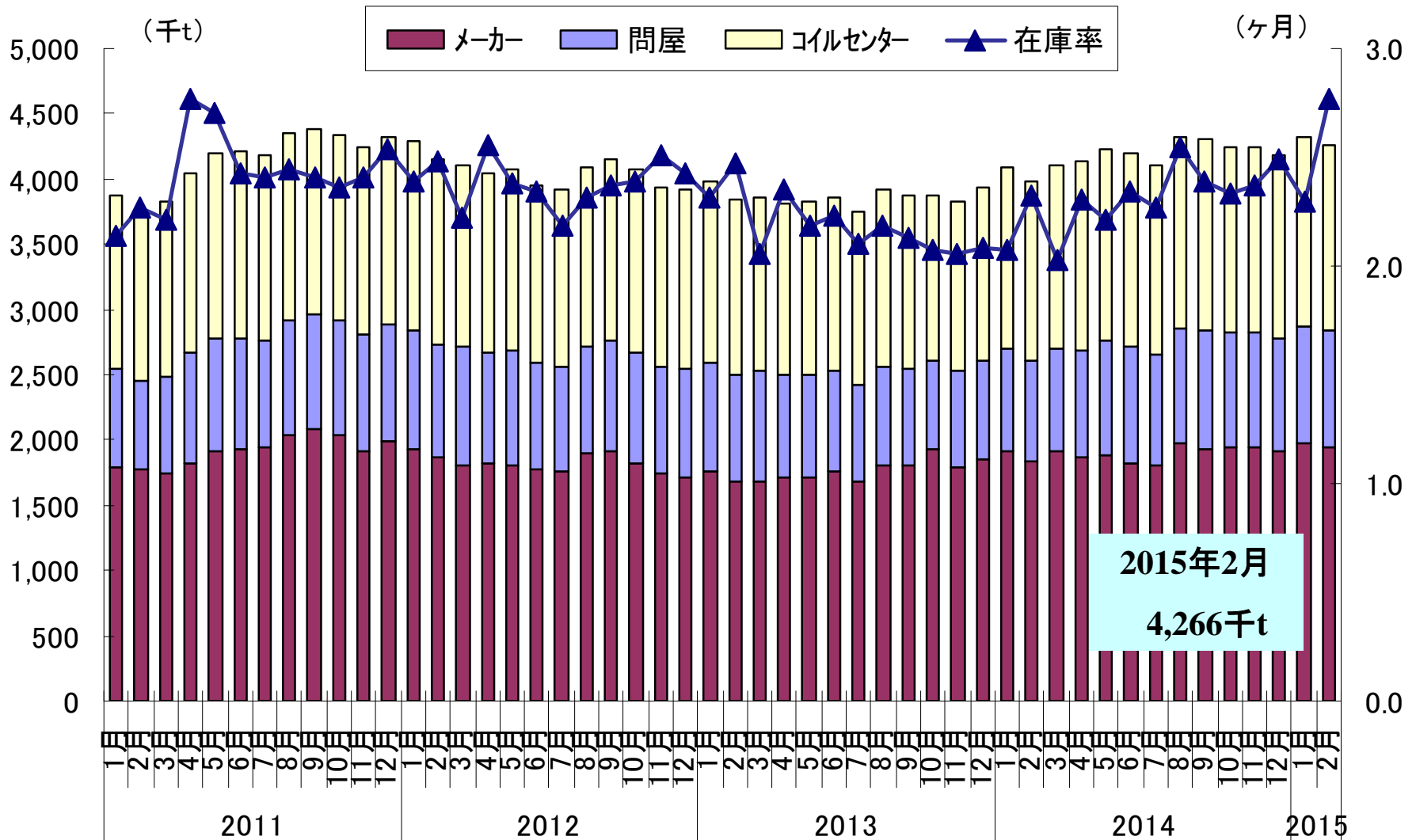


当社予測

国内販売環境

薄板 3 品在庫

2月の在庫量は依然高水準が続いている。

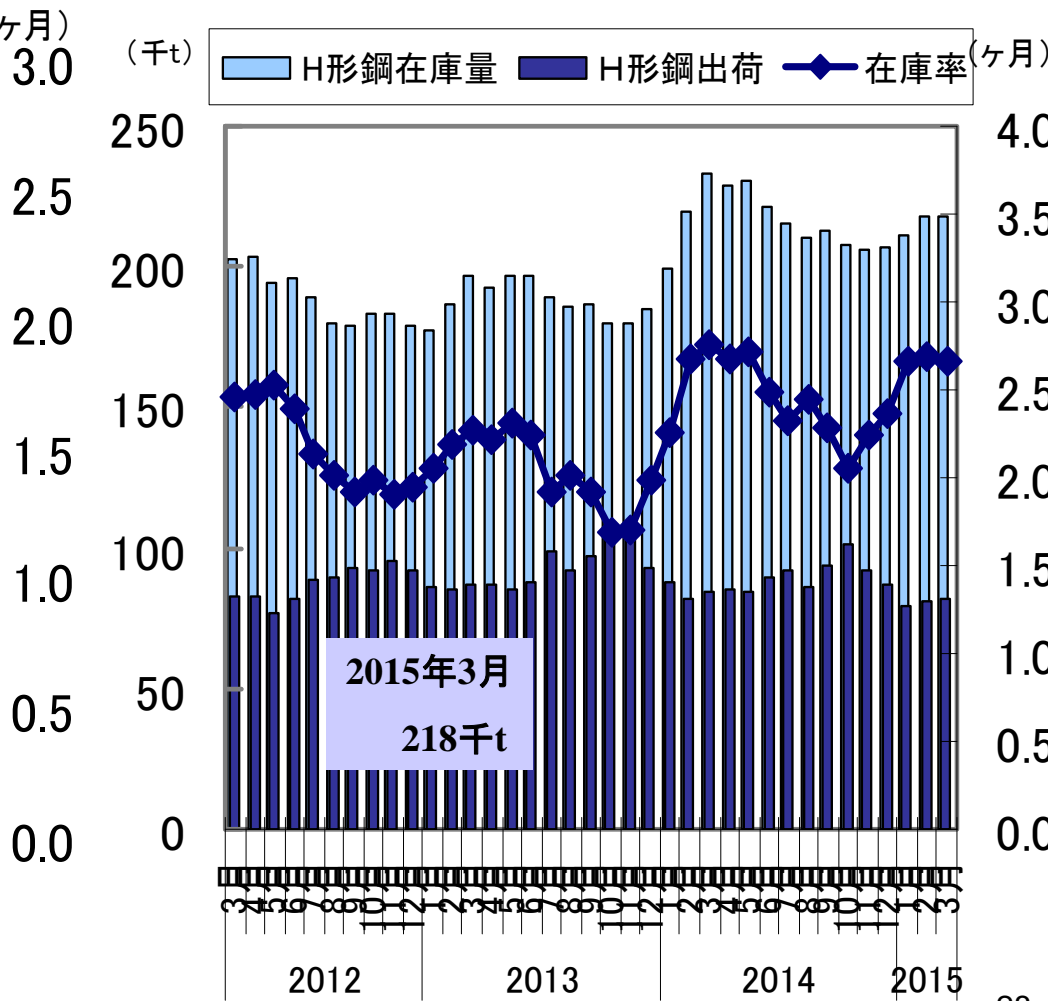
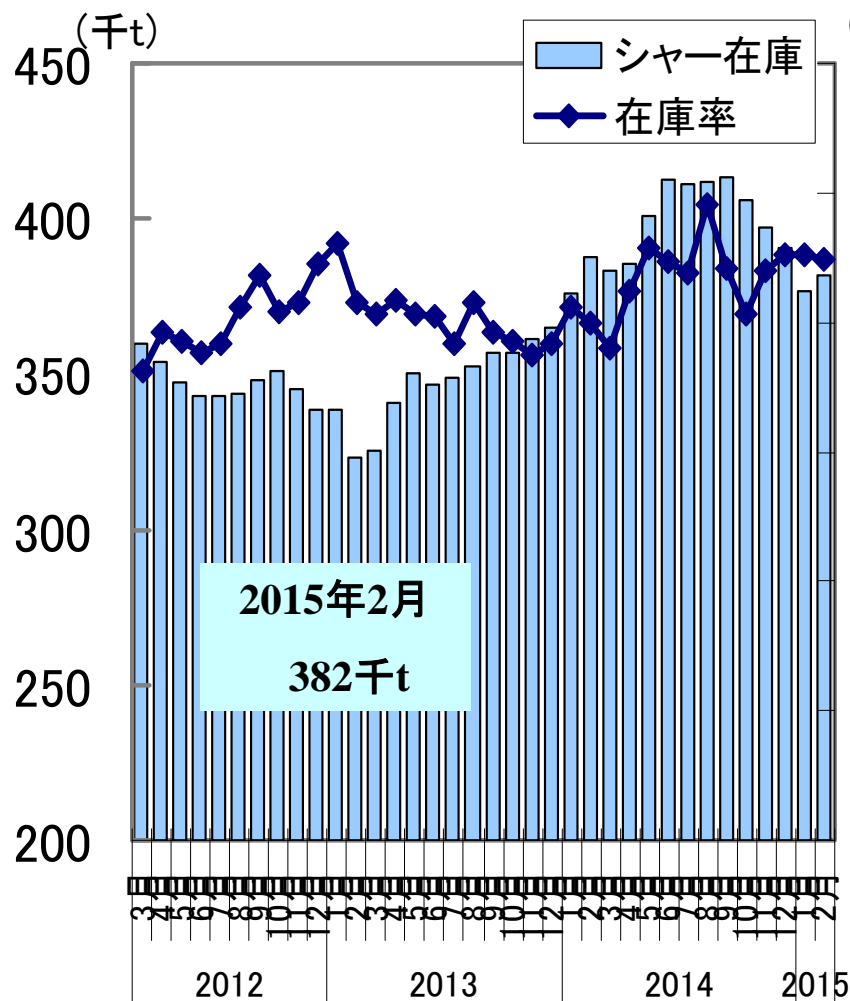


国内販売環境

厚板シャ-・H形鋼在庫

2月の在庫は増加したものの、在庫率はダウン。
在庫量は昨年半ばから減少傾向だが、在庫率は11ヶ月連続2ヶ月超えと高水準。

物件の端境期もあり絶対値・在庫率ともに高水準。

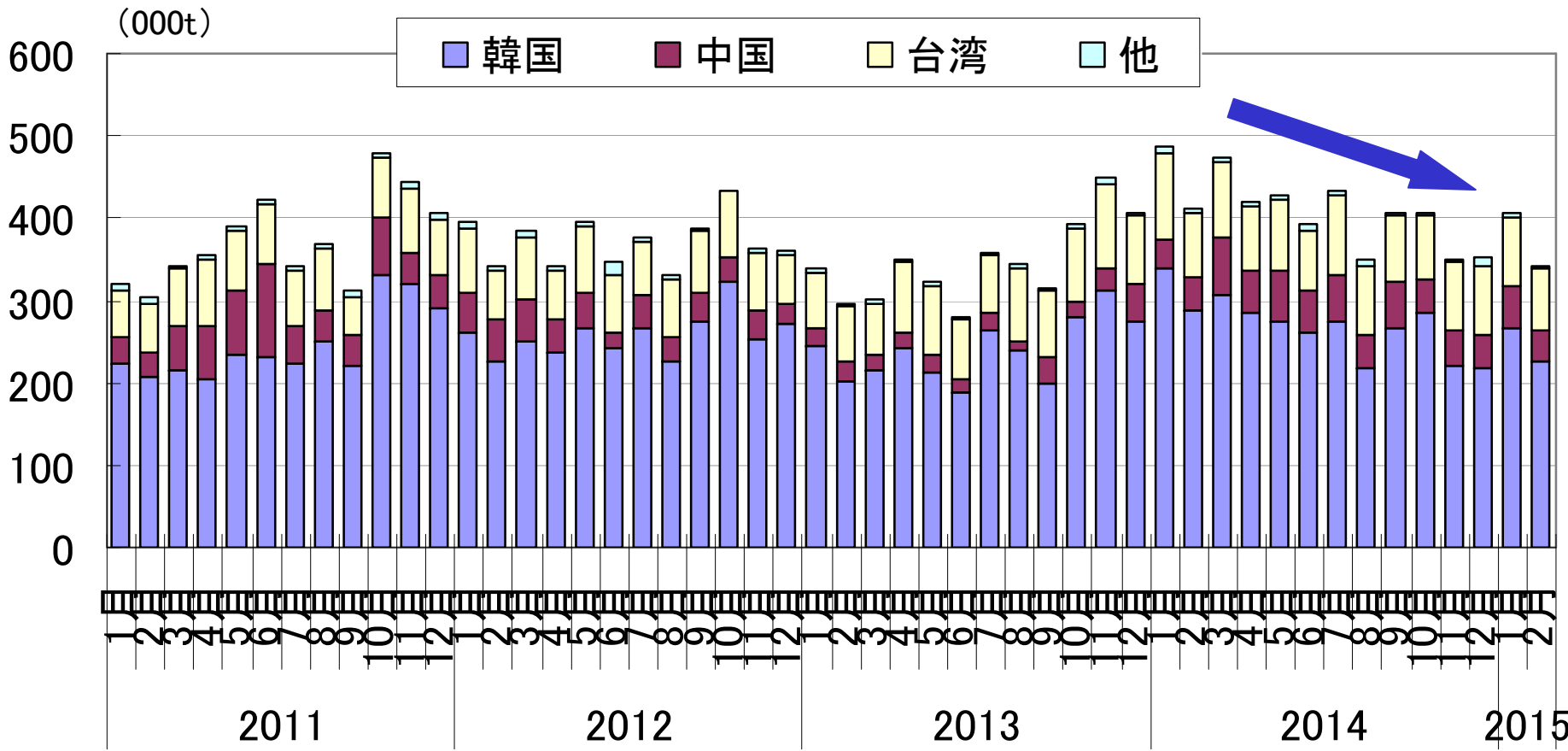




国内販売環境

輸入鋼材(普通鋼/国別)

大部分を占める韓国からの輸入量は14年1月をピークに緩やかな減少傾向にあり。



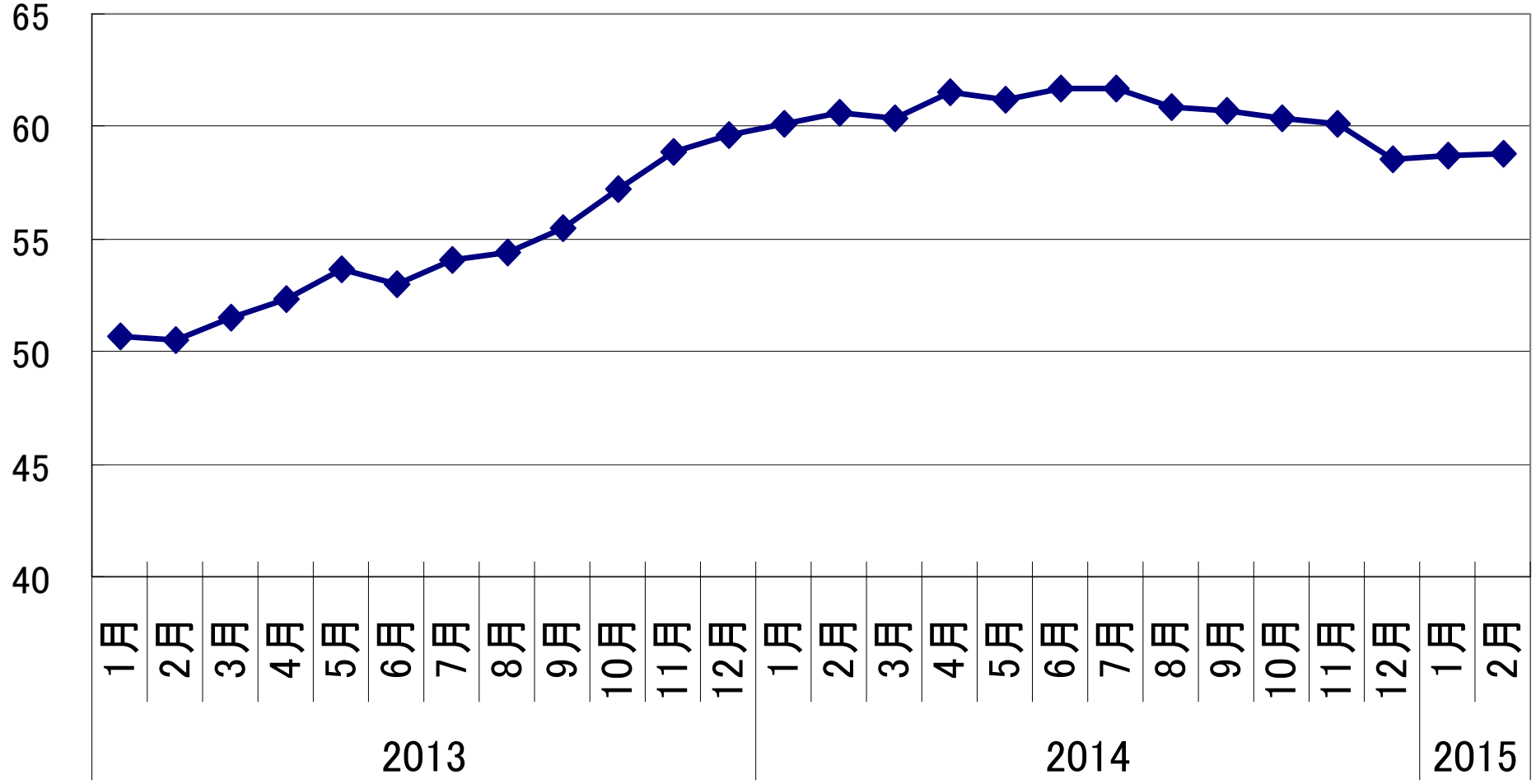


国内販売環境

輸入鋼材(価格)

13年初からトン当たり約1万円の上昇。足元は6万円弱で推移。

(千円/t)

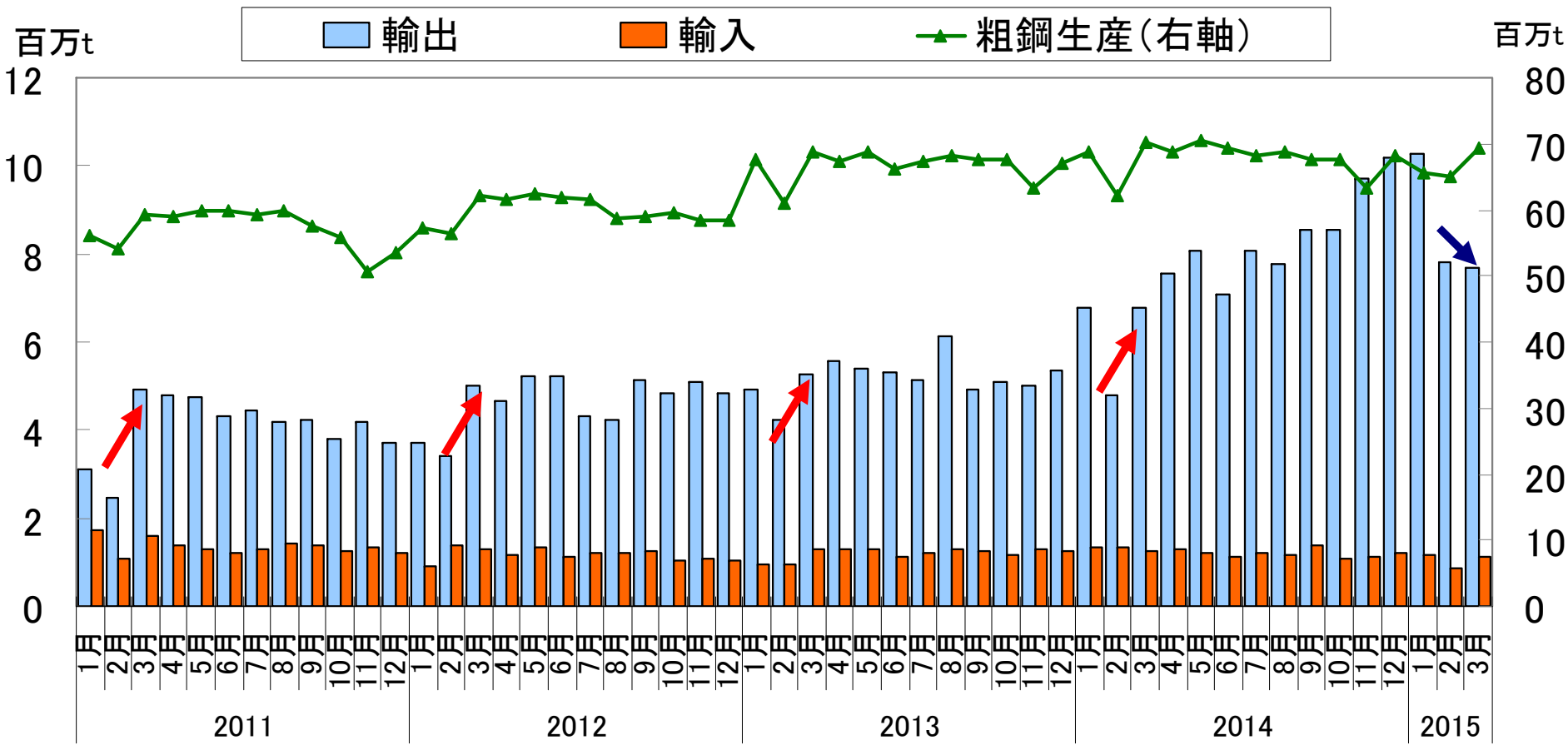




輸出販売環境

中国粗鋼生産・輸出入

3月の粗鋼生産量は前年同月比▲1.2% 【日当り粗鋼生産:1月2.11, 2月2.32, 3月2.24(百万t)】
 輸出量は1月から2月にかけて1,000万トン超から780万トンに減少。更に3月は770万tと旧正月のある2月を下回る水準。



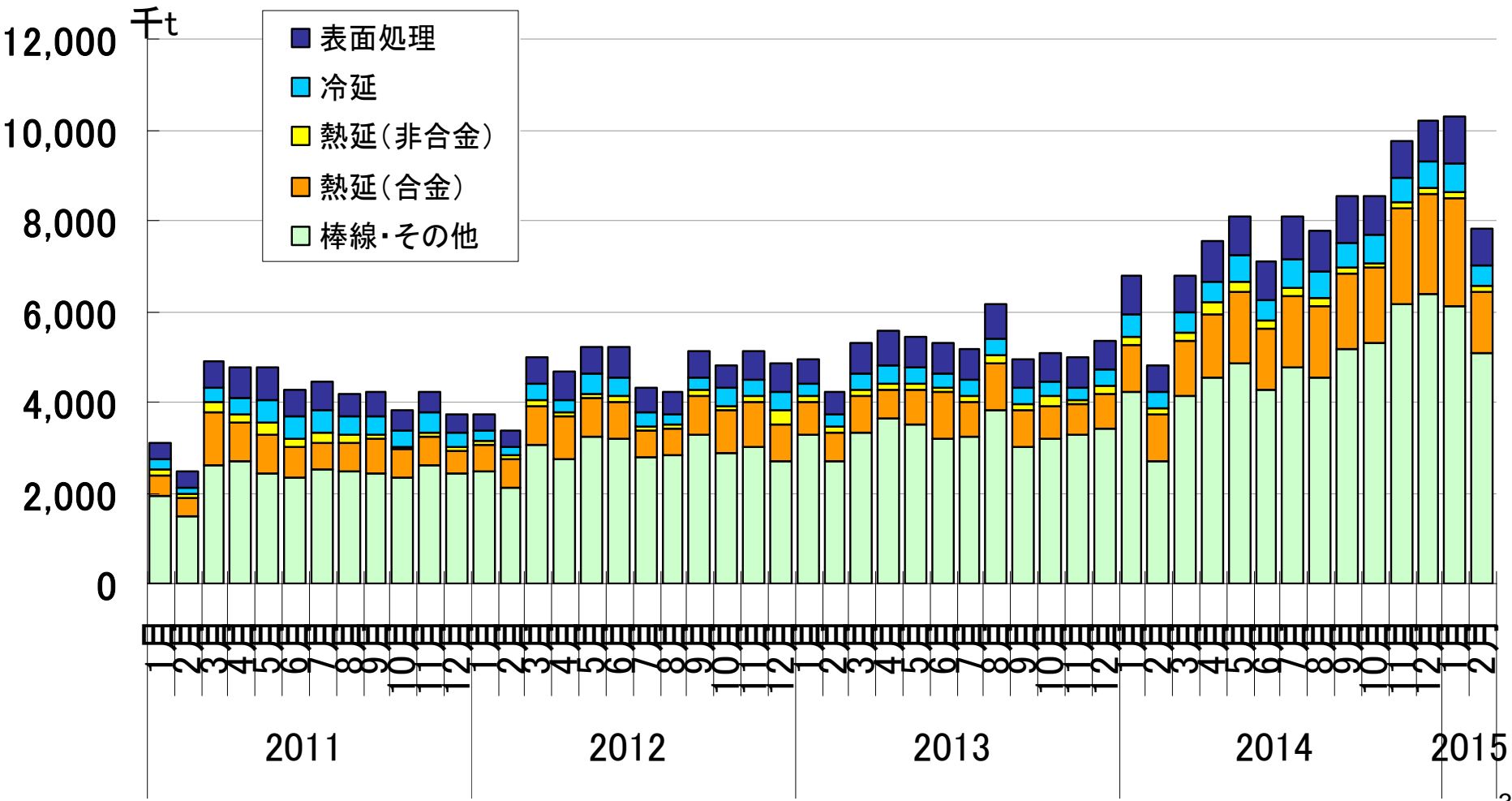
※1,2月粗鋼生産量はWSA推定



輸出販売環境

中国輸出（品種別）

2月の輸出は全体的に減。熱延（合金）、棒線の減少が顕著。

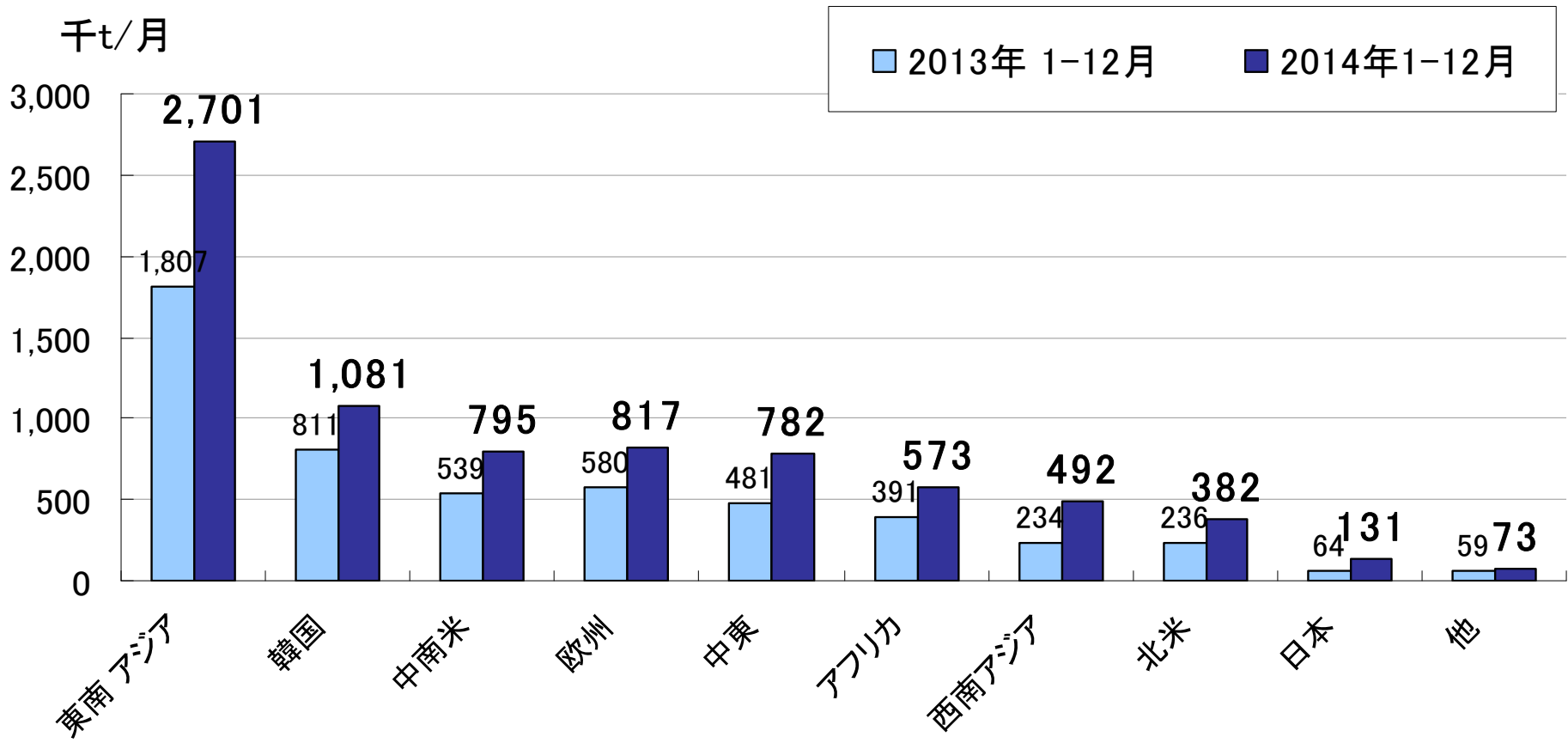




輸出販売環境

中国からの輸出

13年から14年にかけて中国の輸出量は50%増加(6,200万t→9,400万t)。日本への輸出は全体の約2%。

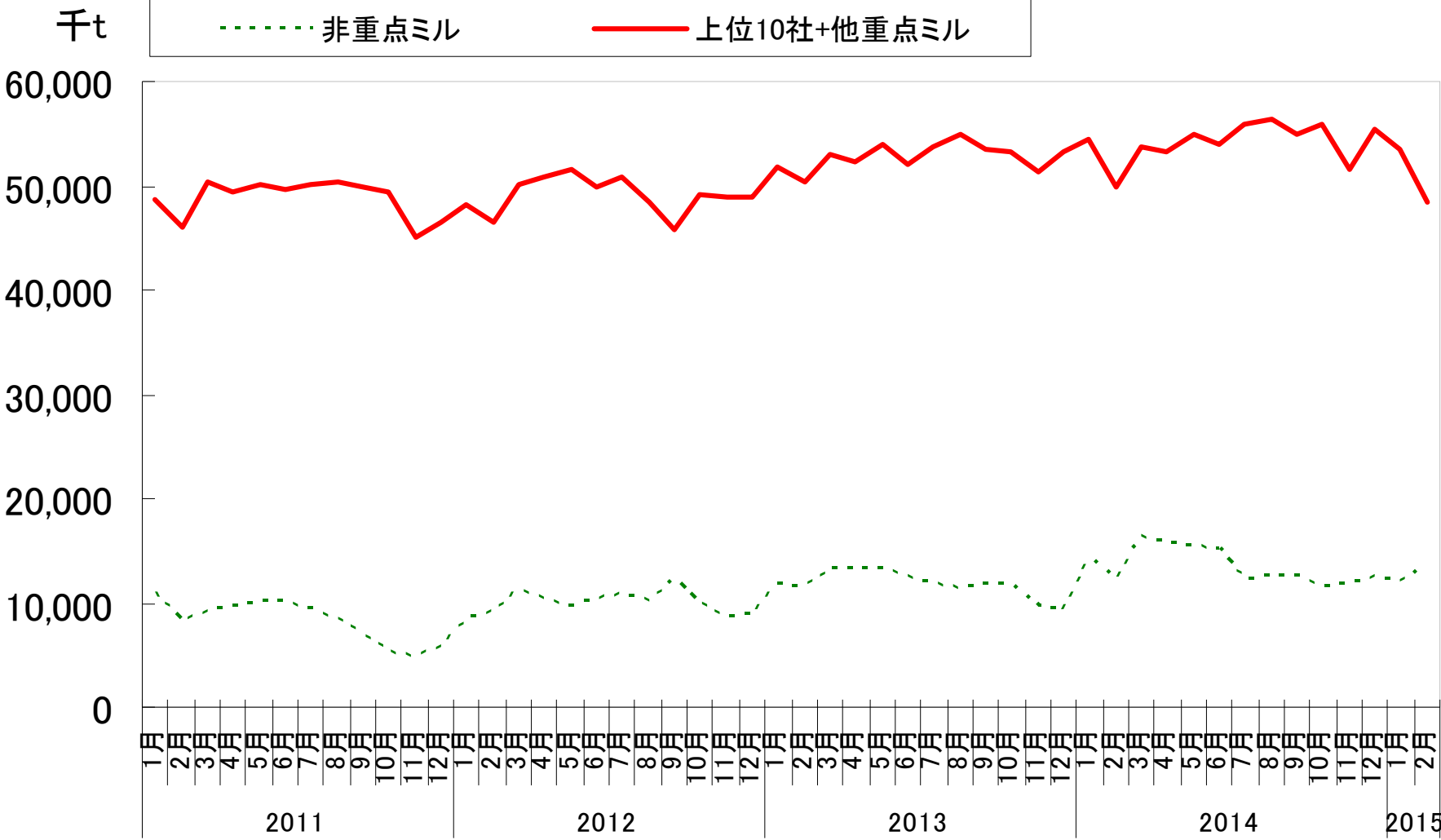




輸出販売環境

中国ミル別粗鋼生産

年明け以降、上位10社・他重点ミルは減産基調。



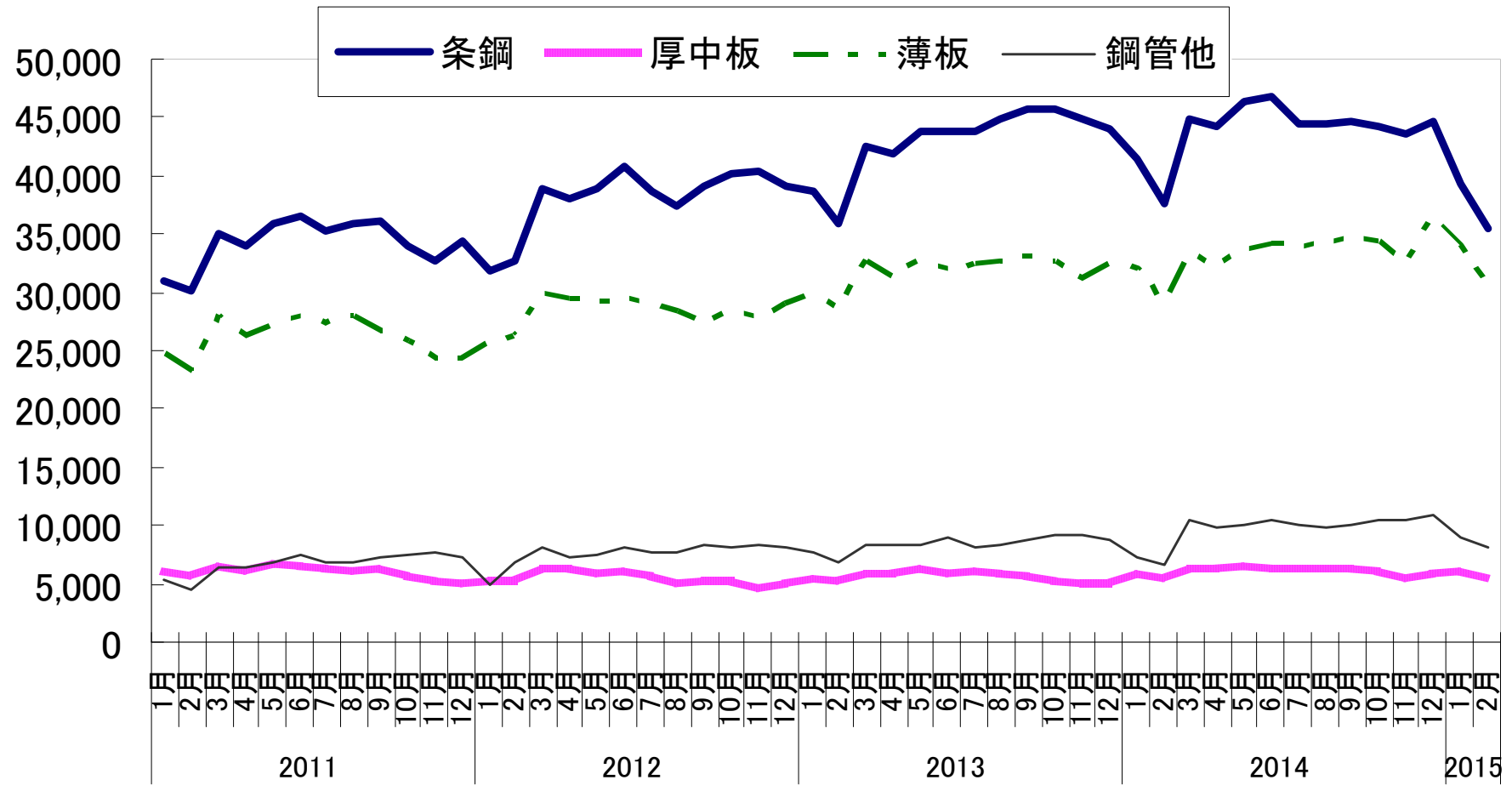


輸出販売環境

中国品種別鋼材生産

年明け以降、条鋼の生産量の落ち込みが大きく前年同月を下回るが、その他の品種は前年同月よりも若干上回る水準。

(千t)

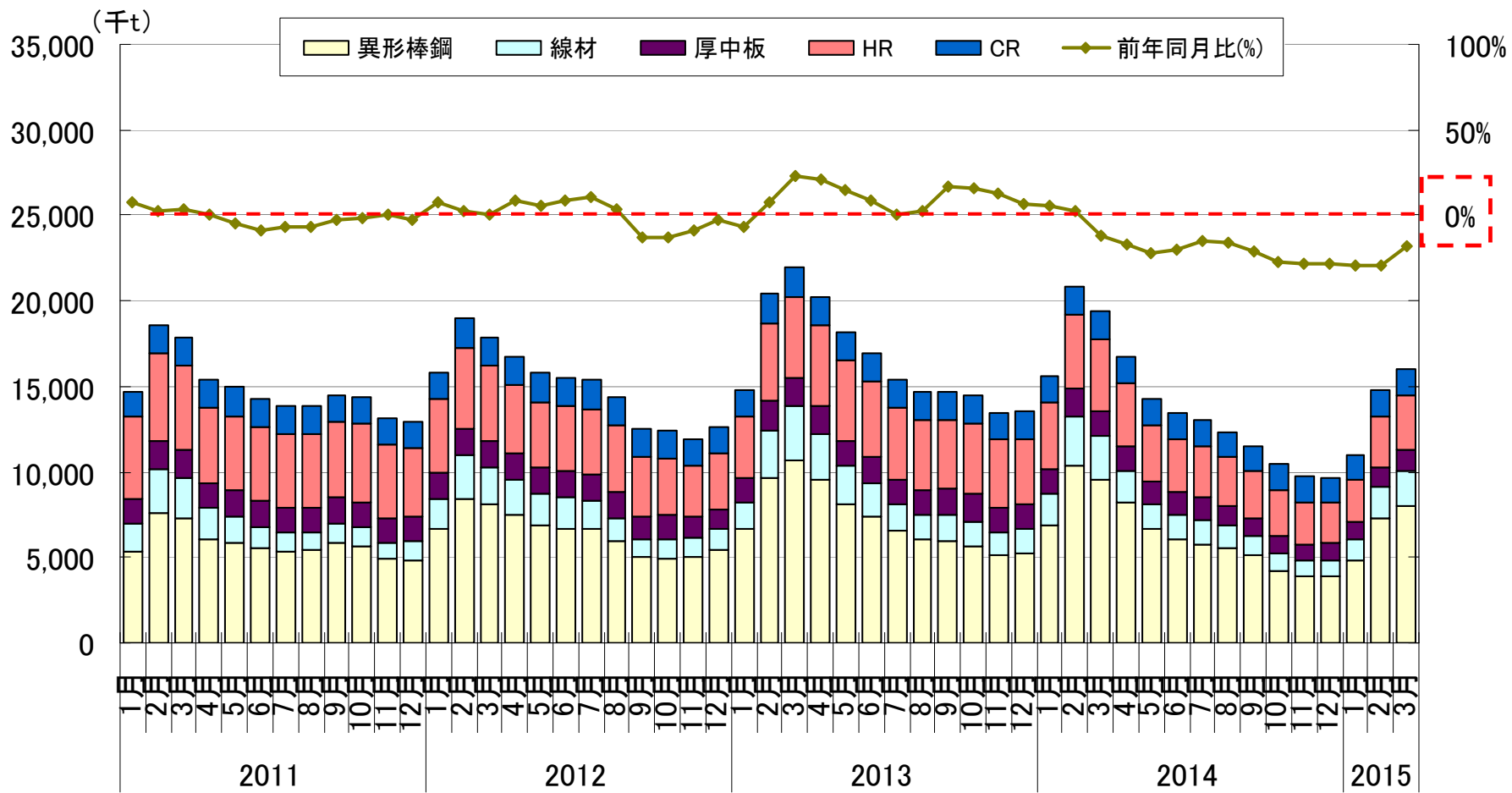




輸出販売環境

中国市中在庫

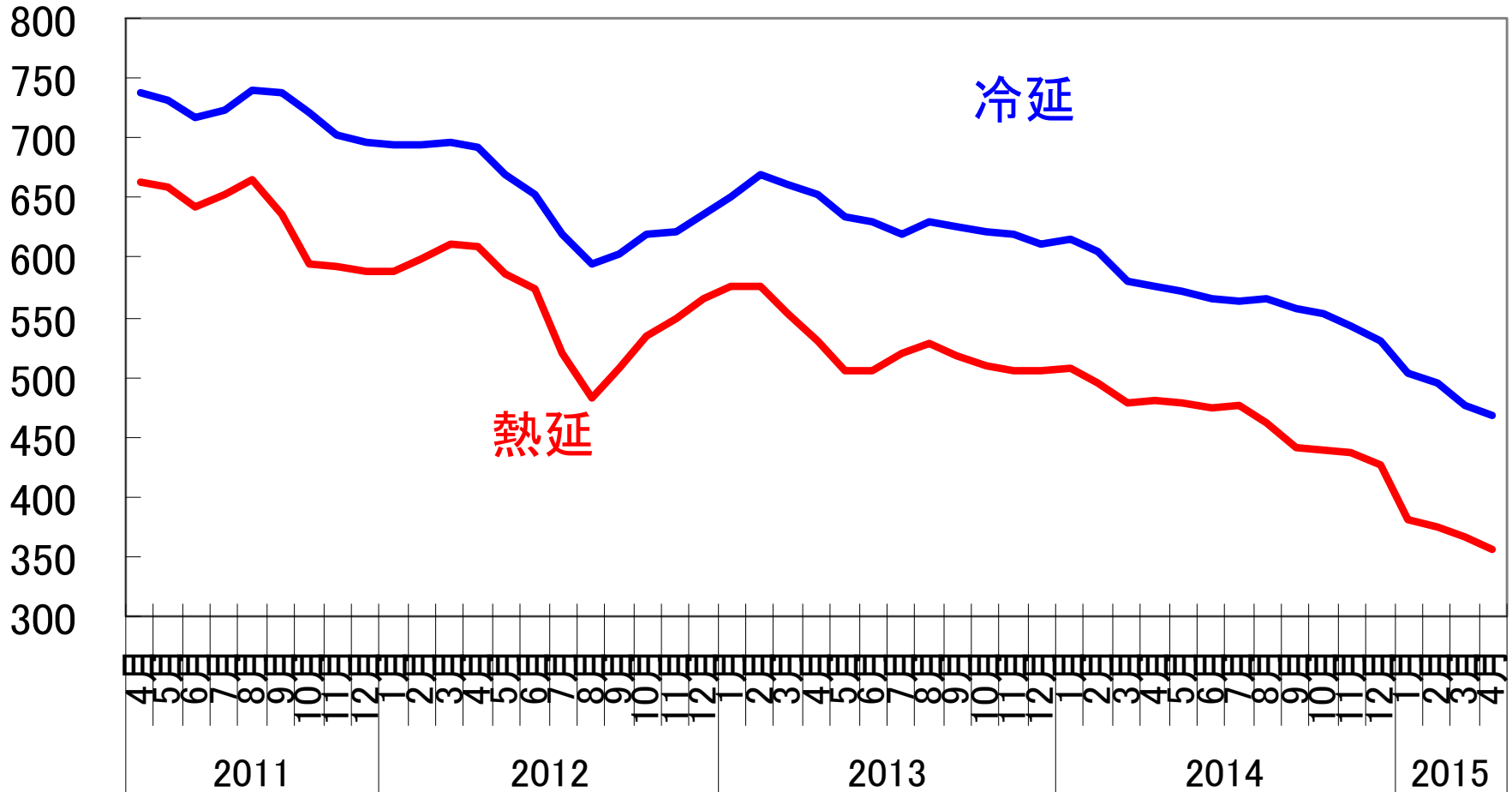
市中の鋼材在庫は、前年同月比でマイナス基調継続。



輸出販売環境

中国薄板価格

\$/t



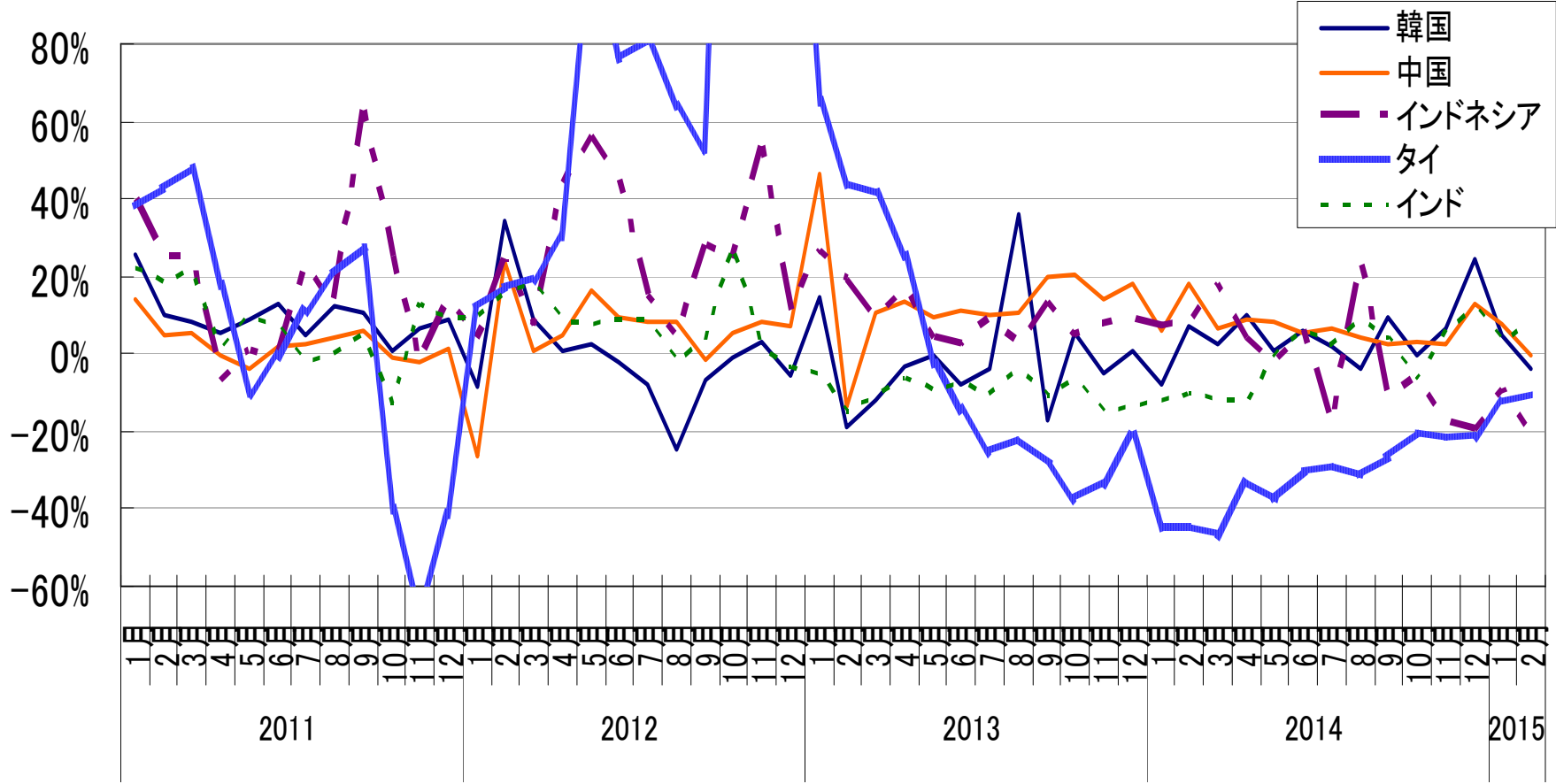
Notes: Figures does not include value-added tax. Prices are average from 21 regions of China.



輸出販売環境

主要国自動車販売

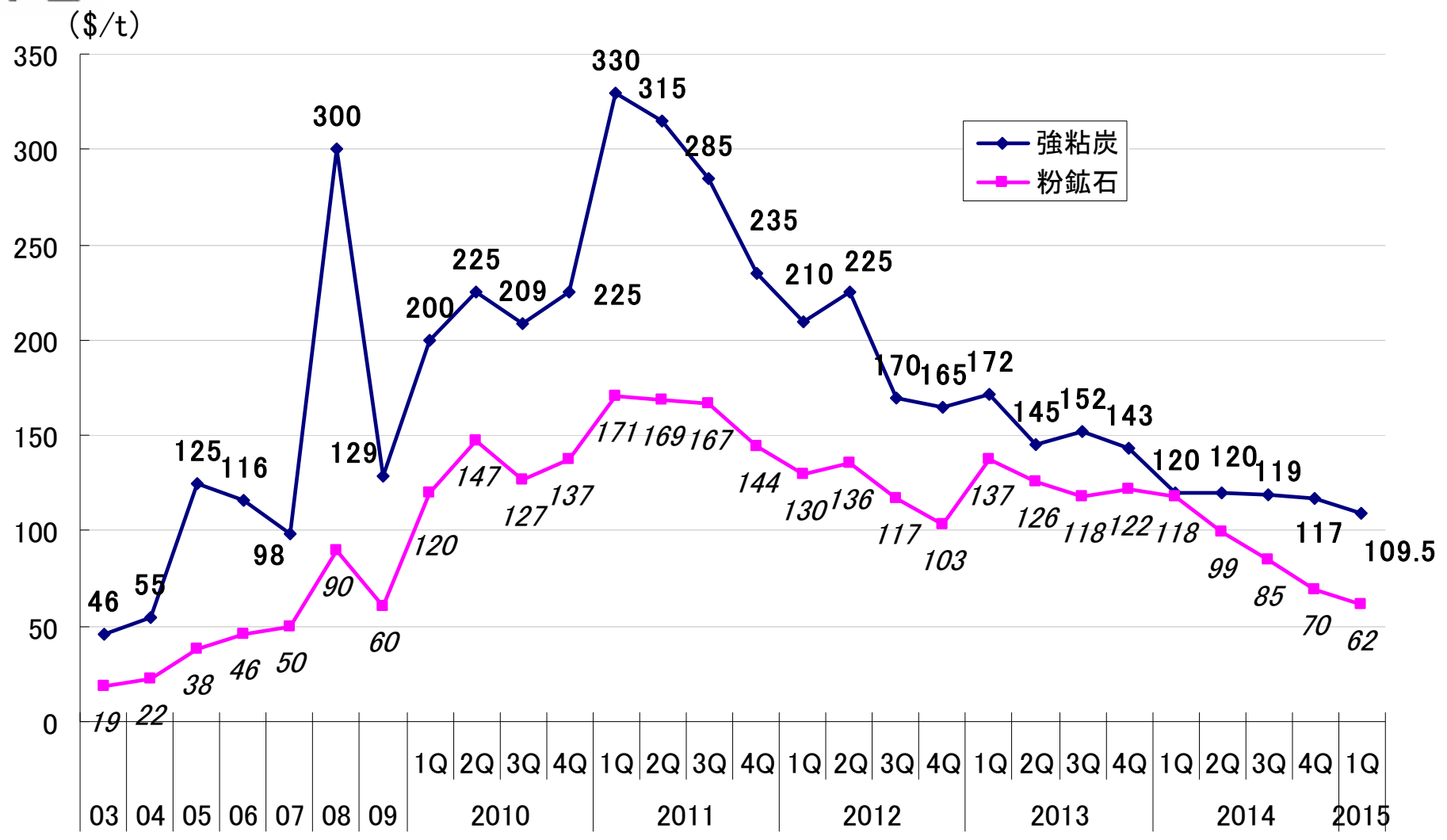
自動車販売台数(対前年同月比)



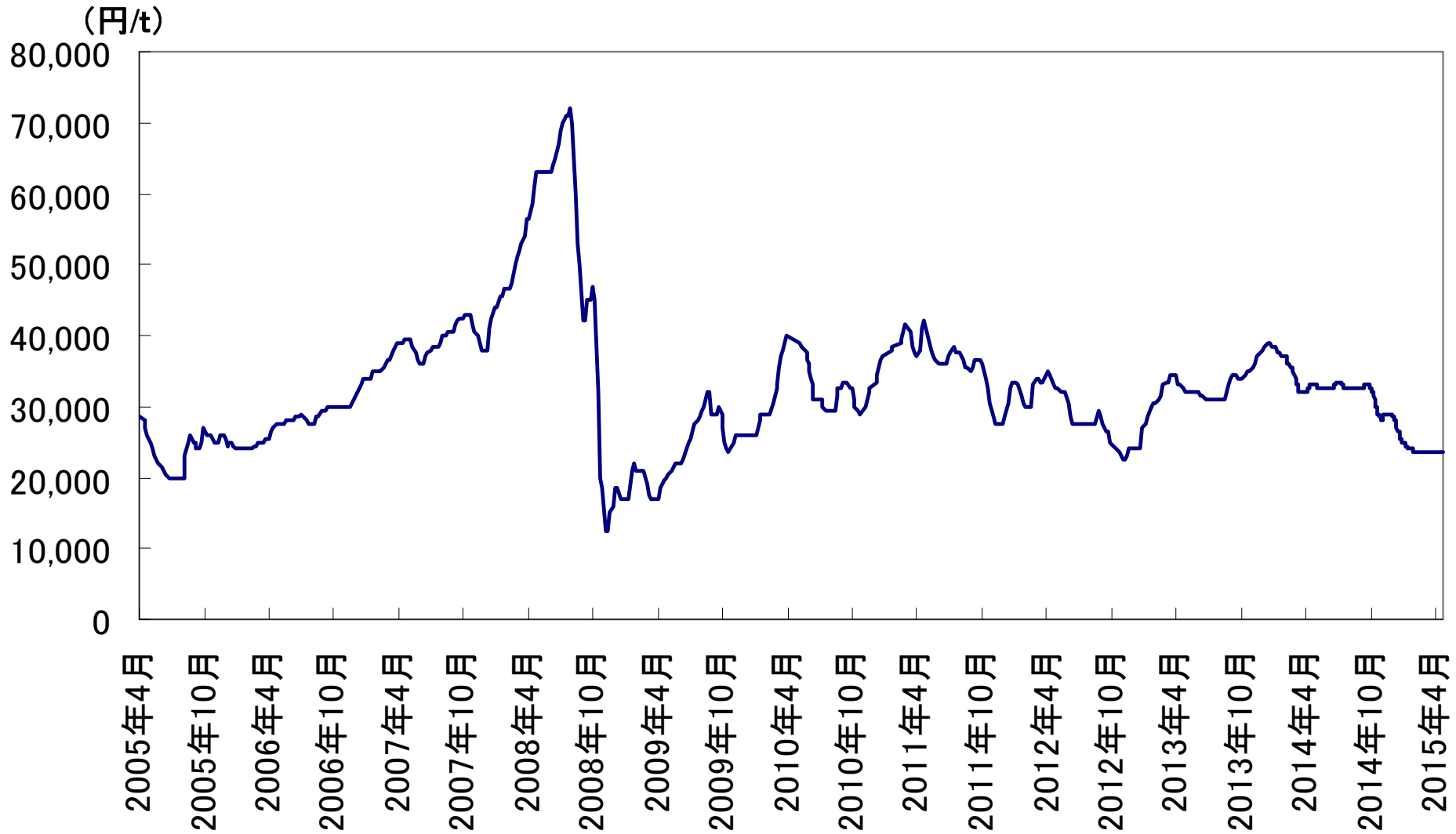


原料

主原料価格



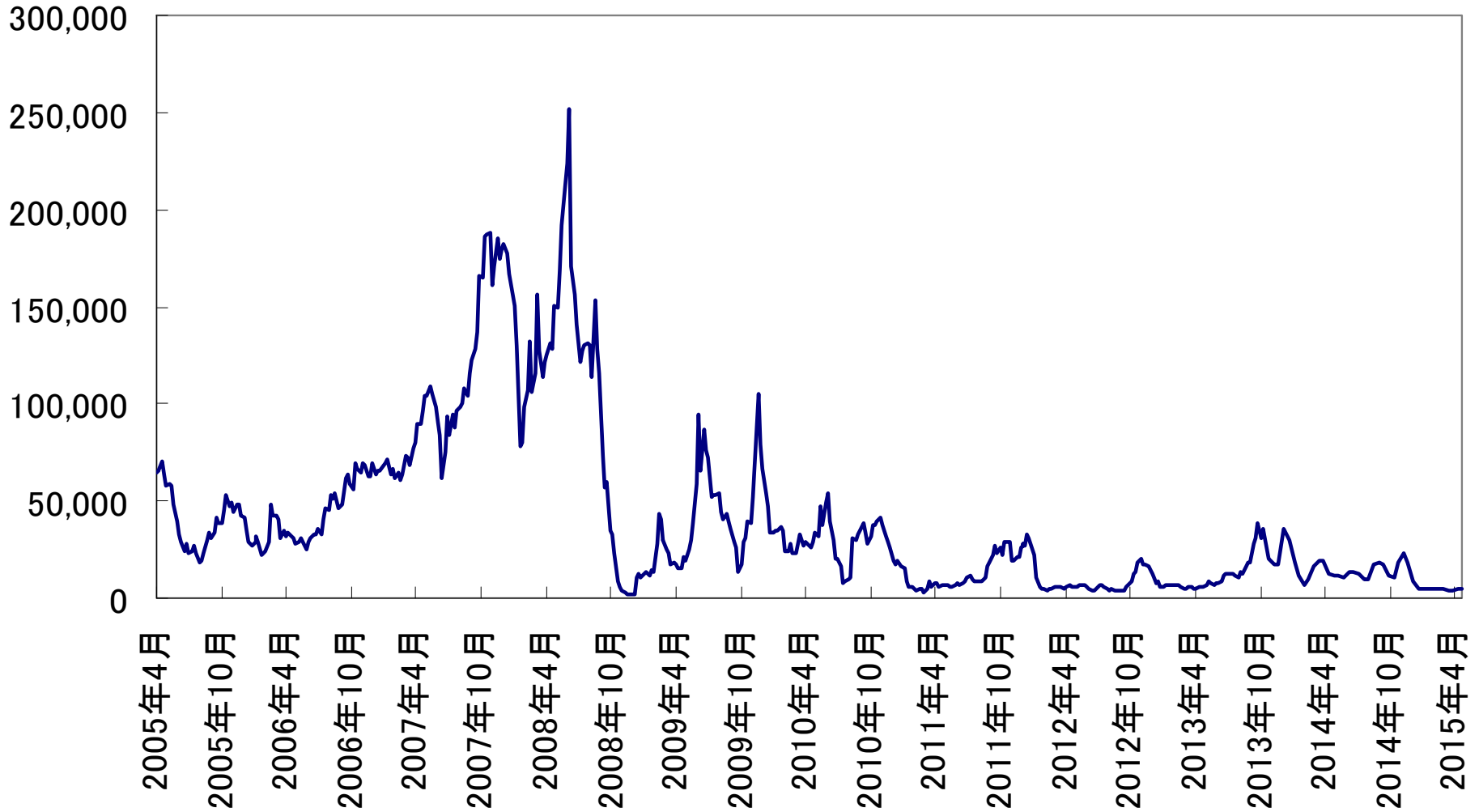
原料 スクラップ価格



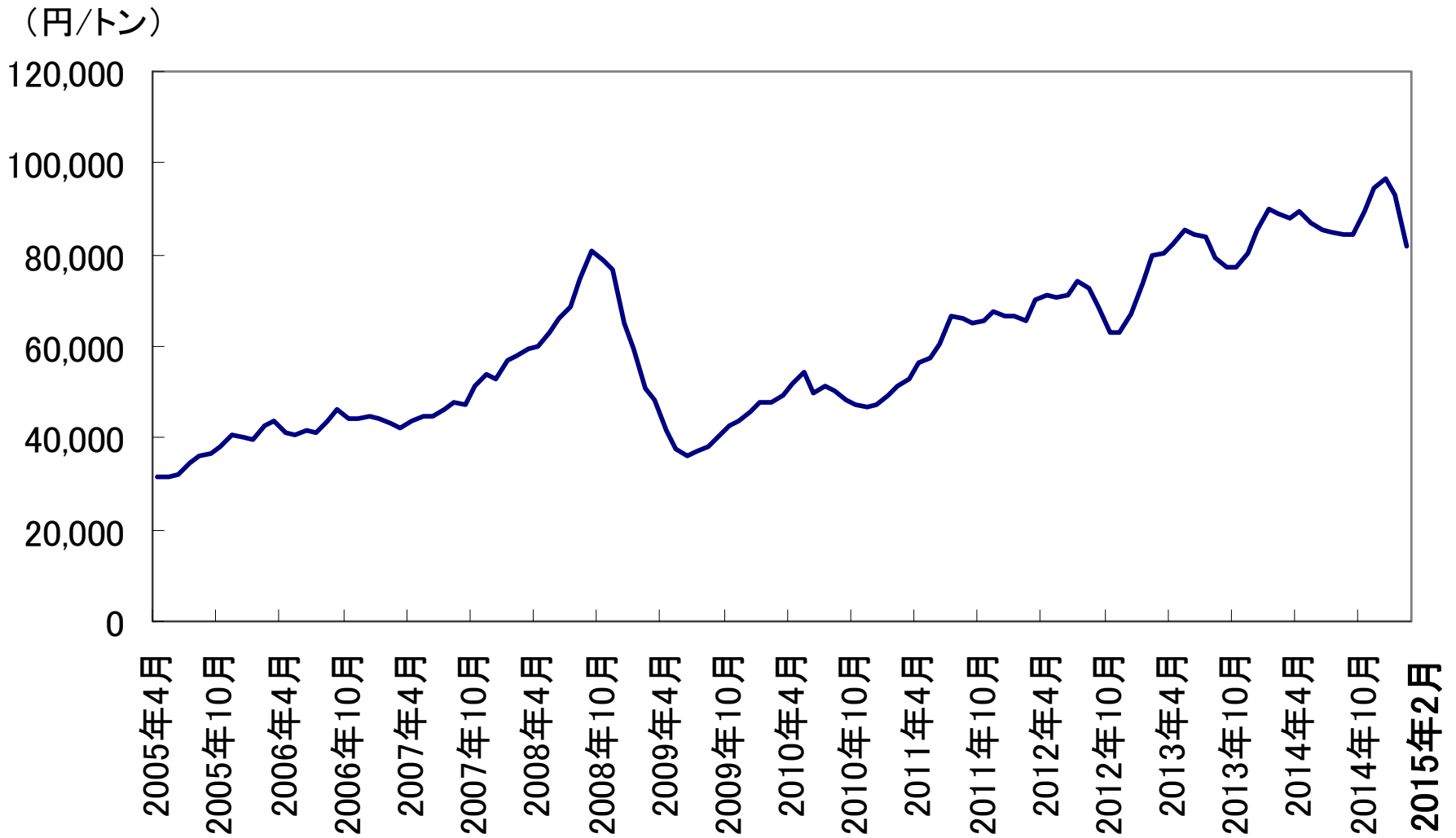
原料

スポット傭船料

(\$/日)



原料 LNG市況

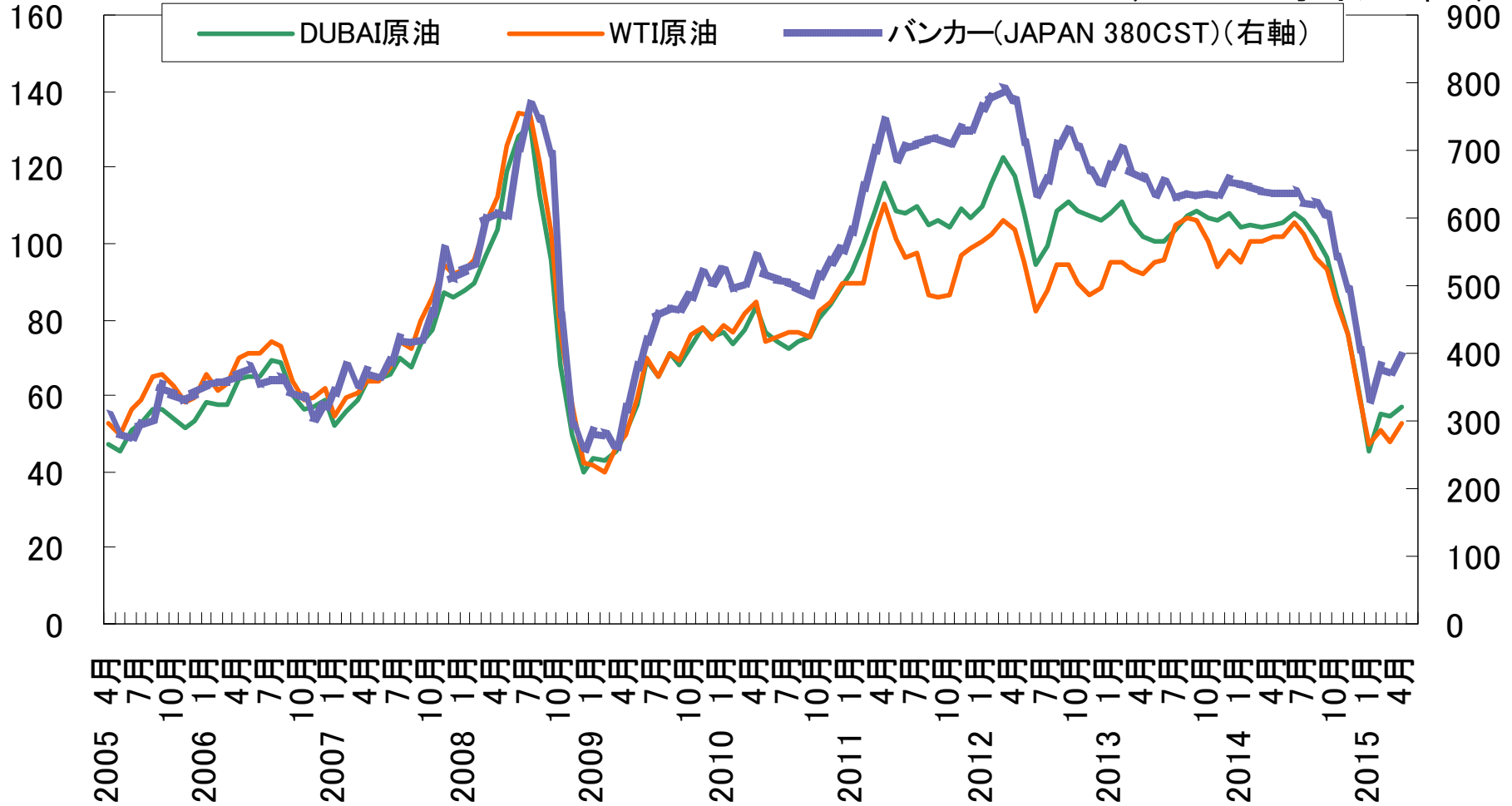




原料 原油・バンカー価格

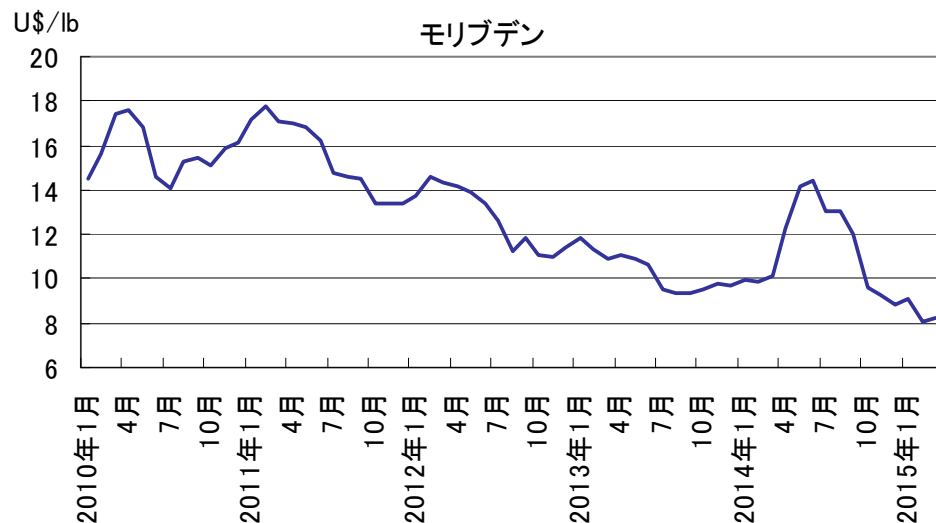
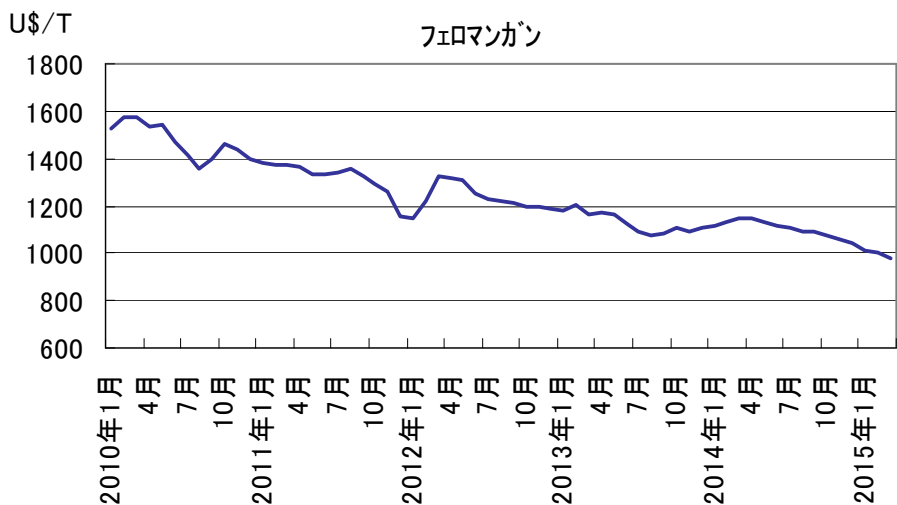
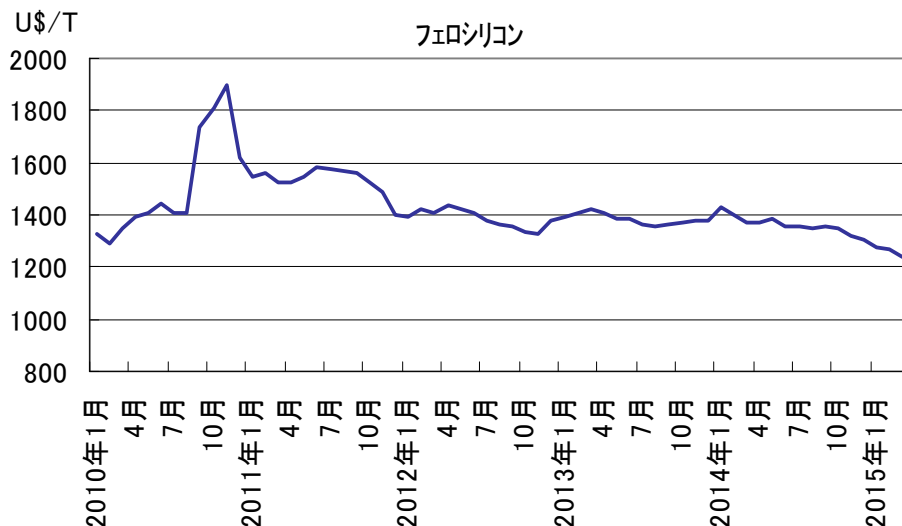
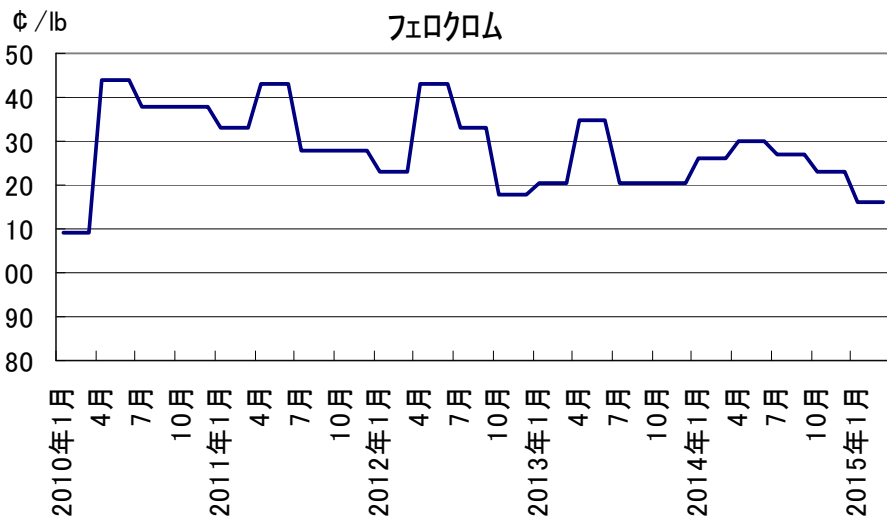
(原油: \$/bbl)

(バンカーオイル: \$/t)





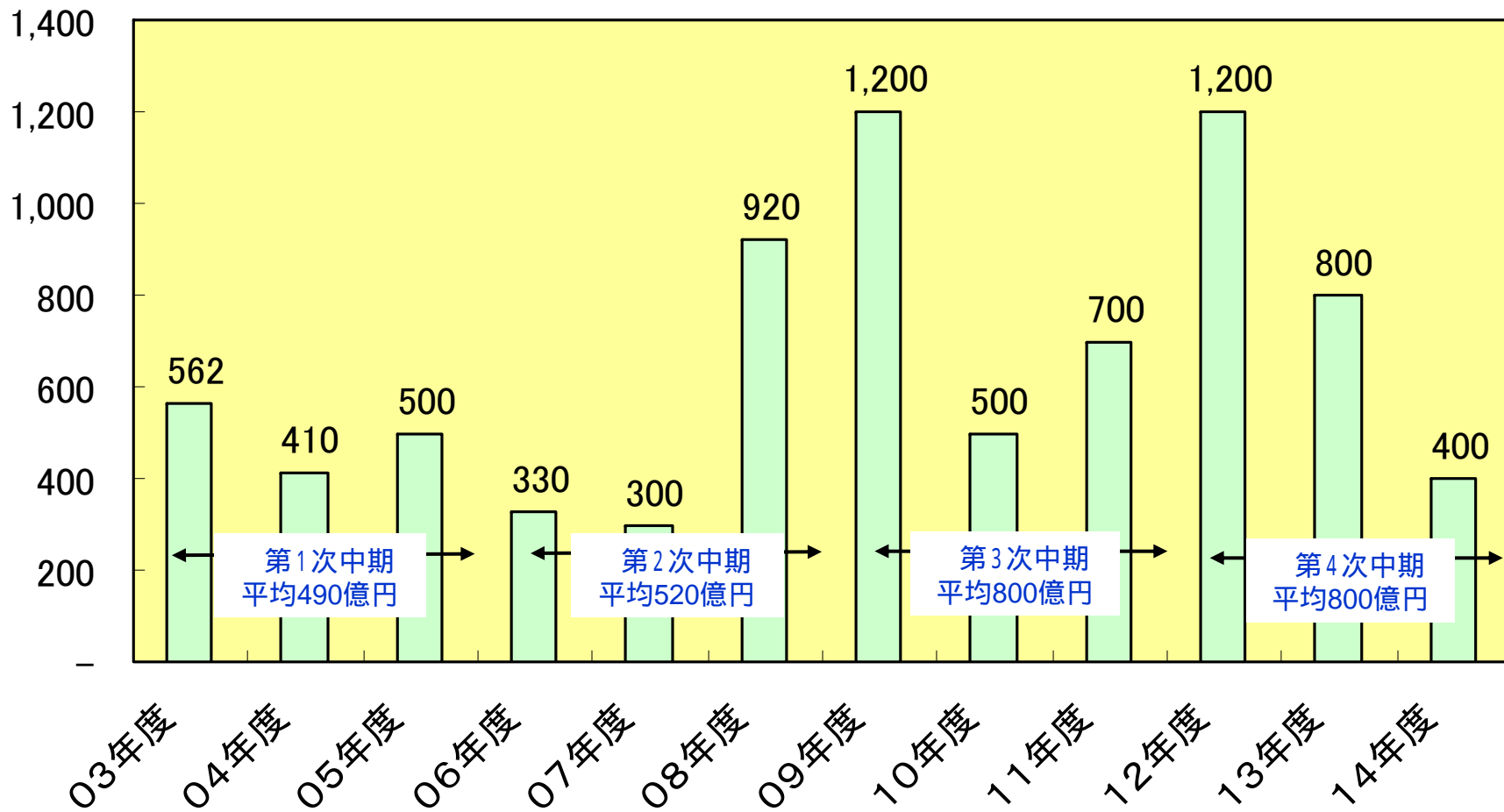
原料 金属類価格



コスト削減推移(鉄鋼事業)

コスト削減額推移(JFEスチール発足以降)

(億円)





JFEエンジニアリング 受注内容

(億円)

分野	2013年度	2014年度	増減	2014年度の主な受注内容 ★…第4四半期 新規・追加受注案件
環境 エネルギー	2,639	3,450	811	福島 災害廃棄物等 焼却・減容化処理業務 4件(伊達地方、南相馬市2件、葛尾村) 館林衛生施設組合 ごみ焼却施設、ごみ焼却施設基幹改良工事(一宮市 他2件) ★岩国市 ごみ焼却施設 豊橋市 複合バイオマス発電PFI事業 スリランカ キャンディ市 下水処理施設 ★フィリピン パラニャーケ市 下水処理施設 太陽光発電所 全国38ヶ所 [★4Q 13ヶ所] INPEX 南長岡ガス田 プラント増強工事 西部ガス 九州北部幹線パイプライン西側区間 インドネシア カリソゴ・ワル パイプライン
鋼構造 産業機械 他	1,028	1,142	114	仙台塩釜港 岸壁工事 ジャケット製作 橋梁(新東名厚木高架橋、名古屋西JCT高架橋、★首都高速青葉JCT高架橋 等) ミャンマー ミニゴン高架橋 インド貨物専用鉄道 鉄道橋 船舶用バラスト水管理システム(商品名:バラストエス) 256隻分 [★4Q 107隻分] ★全農サイロ(株) 倉敷基地 穀物サイロ
合計	3,670	4,595	925	

JFE商事 セグメント別売上高



単位：億円

2013年度実績

2014年度実績

増減

国内

9,431

10,071

640

海外

輸出

4,508

6,522

4,527

7,438

19

916

海外事業

2,014

2,911

897

その他(原材料・資機材・調整額他)

1,860

1,835

▲25

合計

17,813

19,344

1,531



以 上